



2021年度 新卒業生アンケート集計結果のご報告

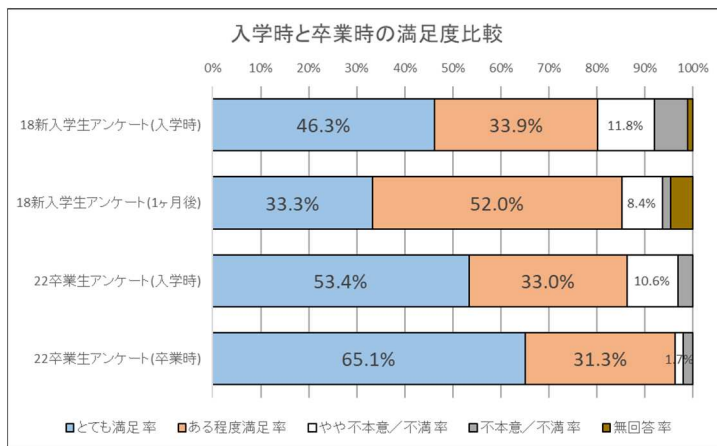
2022年3月の卒業式前後に、2021年度の新卒業生に対するアンケートを実施いたしました。本アンケートは例年、広報・社会連携部広報課とミッション推進会議、学務部の合同で満足度や成長実感を尋ねているものです。

本年度は新型コロナウイルスの関係で、卒業式や卒業週間の各種行事が例年と形を変えての開催となりました。そのため、例年はアンケート用紙を配布・回収しているところを、本年度は昨年に引き続きオンラインの回答フォームでの実施・回収となりました。そのため、回答率なども大きく異なるため、数値や率は他年度と直接比較できませんが、大学としては、いただいた意見やデータを真摯に受け止め、改善を図っていきたくて考えており、アンケートの全項目の集計結果と記述部分は学内各部署に回覧しました。

新卒業生の皆さん、ご協力ありがとうございました。(アンケート回答率 59.4%)

広報・社会連携部広報課、ミッション推進会議、学務部

入学時と卒業時の満足度比較

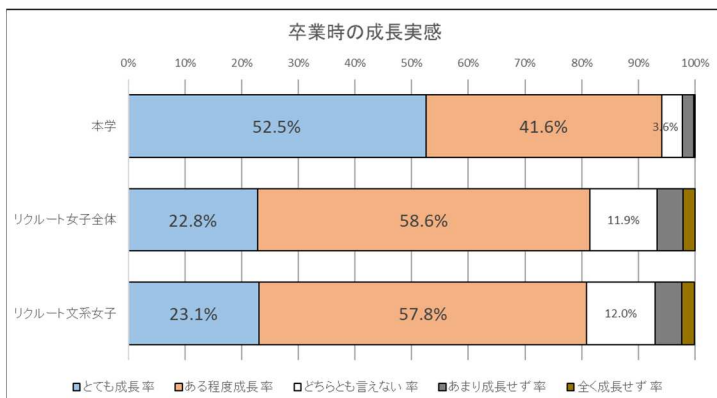


多くの新卒業生が入学した2018年度の新入学生アンケートとも比較した。

18年入学時の満足合計80.1%が卒業時には96.4%と大幅に伸びている。特に「とても満足」と感じている新卒業生が46.3%→65.1%と大幅増。

入学時の不満合計18.7%、1ヶ月後10.1%が、卒業時の不満合計3.6%と大幅に減少。人数的にも卒業時に不満は13名のみとなった。

卒業時の成長実感



卒業にあたり、どの程度、本学で自身が成長したと実感しているかを聞き、「卒業時満足度調査2015」リクルート進学総研調べと比較(リクルート調査結果は%のみ公表)。

特に「とても成長」が全国の文系女子に較べて29.7ポイント高く、「とても成長」実感のある学生比率が高い。それに伴い「とても成長」と「ある程度成長」の合計は、リクルート文系女子80.9%に対し、本学94.1%と相当高く、卒業生が本学で学び成長したという実感をもっていることが分かる。



本学で社会的問題について活動した者と、していない者の満足度・成長実感

(3-a) 社会的問題について大学で活動した者の満足度と成長実感

	とても成長		ある程度成長		どちらとも言えない		あまり成長せず		全く成長せず		無回答		合計	
	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
とても満足	105	76.6%	31	22.6%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	137	64.9%
ある程度満足	16	22.5%	50	70.4%	3	4.2%	2	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	71	33.6%
やや不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
不満	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	2	0.9%
無回答	0		0		0		0		0		0		0	0.0%
合計	122	57.8%	81	38.4%	3	1.4%	4	1.9%	1	0.5%	0	0.0%	211	100.0%

(3-b) 社会的問題について大学で活動しなかった者の満足度と成長実感

	とても成長		ある程度成長		どちらとも言えない		あまり成長せず		全く成長せず		無回答		合計	
	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
とても満足	58	60.4%	35	36.5%	2	2.1%	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	96	65.3%
ある程度満足	6	14.6%	31	75.6%	4	9.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	41	27.9%
やや不満	0	0.0%	1	20.0%	2	40.0%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	3.4%
不満	2	40.0%	1	20.0%	2	40.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	3.4%
無回答	0		0		0		0		0		0		0	0.0%
合計	66	44.9%	68	46.3%	10	6.8%	3	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	147	100.0%

「社会的な問題について大学で活動した経験」の有無も同時に聞き、「大学で活動した経験がある」学生と「ない」学生の、大学での満足度と成長実感进行调查した。

- (1) 大学で活動経験学生の「とても満足+ある程度満足」合計 98.6%
 経験しなかった学生の「とても満足+ある程度満足」合計 93.2% 差 5.4%
- (2) 大学で活動経験学生の「とても成長+ある程度成長」合計 96.7%
 経験しなかった学生の「とても成長+ある程度成長」合計 91.2% 差 5.5%

「満足度」「成長実感」の「とても」+「ある程度」合計で、社会問題について大学で活動した者の率の方がやや高い。

このうち、「とても満足」「とても成長」だけに注目すると、次のような差が見られ、大学で社会問題について活動した者は、しなかった者より「とても成長」した実感を持つ率が高いことが分かる。この傾向は過去の調査でも同様の傾向である。

- (A) 大学で活動経験がある学生の「とても満足」 64.9%
 大学で経験しなかった学生の「とても満足」 65.3% 差-0.4%
- (B) 大学で活動経験がある学生の「とても成長」 57.8%
 大学で経験しなかった学生の「とても成長」 44.9% 差12.9%

大学で社会問題について活動した学生の、「とても成長」した実感を持つ率が、活動しなかった学生の率より相当高くなることは例年通りではあるが、「とても満足」では調査5年で初めて活動しなかった者の方が若干高くなった。この点は、過去の調査とは異なる傾向を示している。コロナ禍で4年の内2年は活動できなかったから満足できない⇒活動はできずに満足感は得られなくても、本学はオンラインに早くから積極的に取り組んできたことから、社会問題についても「学ぶこと」は継続できたので成長できた実感はあるのか、例年と異なる要因は不明。この満足度の変化に関しては、こうしたコロナ禍での活動制限が影響したかも知れず、経年変化を見たい。

本学ではマグダレナ・ソフィア センターをはじめとし、学生が社会的な問題へ関心を向け活動するという面に、大学全体として力を入れている。これに応えた学生は視野が広がり、結果的に在学中に「成長した」という実感が得られているものと考えられる。

※ミッション推進会議アンケートで「あなたは社会的問題に関連して、次のような活動に参加した経験がありますか」の問いで挙げた次の11項目の活動で、活動した時期=大学 と答えた者を集計。

- ①国内ボランティア活動 ②寄付(募金や物資) ③サークル(SHRET, MSSS他) ④NPO、活動団体での活動手伝い ⑤講演会参加 ⑥エコ活動(リサイクル・節水など) ⑦海外ボランティア活動 ⑧授業、卒論での追求 ⑨イベントへの参加 ⑩スタディツアー ⑪その他



意見・感想 自由記述(抜粋)

- ・(これから大学生活を送られる方へ) 入学前に最も分かりにくいのが、入学後に関わる先生方や友人たちの人柄だと思います。私自身も不安な気持ちを抱えながら入学しましたが、先生にも友人にも恵まれ、「この大学で本当に良かった」と思いながら4年間を過ごすことができました。本学で4年間を過ごして卒業する立場だからこそお伝えできることだと思いますが、先生方や職員の方々は親身になって下さる方ばかりなので、ここは不安なことがあった時は周りの人に安心して相談できる場所だと思います。皆さんのこれからの大学生活が楽しく充実したものになることを願っております。
(大学の皆様へ) 4年間大変お世話になりました。進路相談や身の回りの人間関係で悩んだときなど、様々な場面で先生や職員の皆様に相談にのっていただいたおかげで、無事納得のいく進路を決めることができ、笑顔で卒業をすることができました。私の学生生活は本学で終わりを迎えますが、最後の学生生活を送った場所が本学で本当に良かったと思っています。卒業しても、「聖心女子大学の卒業生である」ということを誇りに思いながら毎日を過ごしたいと思っています。本当にありがとうございました。
- ・当初は不本意ながら入学しましたが、今となっては聖心女子大学で良かったと心から思っています。当たり前なのが当たり前で、心に余裕があるため他人を貶したりせず人の成功も素直に喜べる思いやりのある友人と多く出会うことができました。それは聖心だったからと、4年間を通じ思いました。一生物の友人に出会うことができた場所に感謝しています。
- ・4年間、本当にありがとうございました。机以外での学びも沢山することができました。
- ・この大学に入学することが出来、本当に良かったと心から思っております。高校まで聖心とは関わりのなかった私も、聖心ファミリーの一員として温かく迎え入れてくださいました。
先生方、職員の皆様がいつも気に掛け、迎え入れてくださる、その温かい雰囲気が何よりこの大学の好きなどころです。その雰囲気が学生にも伝播し、大学全体の温かみに繋がっているのだと思います。4年間本当にありがとうございました。
- ・ディスカッションやレポート、論文の執筆時間等を十分にとることができ、絶えず新しい学びを得るとともに自分の考えを深め発信する力を養うことができました。本当に深く良質な学びを得られた時間だったと思います。大変お世話になりました。ありがとうございました。
- ・聖心女子大学で学んだからこそ、コロナ禍でも充実した学生生活を送ることができたと思います。
オンライン授業はもちろんのこと、制限はありましたがオーケストラクラブでの活動を学生生活課の方が親身になってどうにか開催できないか一緒に考えてくださり、コロナ禍でも演奏会を開催することができ、感謝しています。
4年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。”
- ・何事にも恐れずに挑戦すること、一人で抱え込まずに周りの人に相談することの大切さを、大学生活を通して学んだので、これからは活かそうと思いました。
先生方、職員の皆様には本当にお世話になりました、ありがとうございました。”
- ・苦しいことや辛いこともあったけど、この大学に入学して良かったと思える大学生活を送れました。
もう一度大学生になったとしても、聖心女子大学を選ぶと思います。
どれだけ充実した学生生活を送っていたとしても、あれをすれば良かった、これをすれば良かったと思ってしまうかもしれません。ですが、それは皆同じです。めいっぱい今を過ごして欲しいです。
- ・後輩の皆さんへ 4年間は長いようであつという間です。どうか大学での貴重な時間を大切に過ごし、多くの経験をして卒業を迎えて欲しいと思います。これからも自分らしく頑張ってください！応援しています！！
- ・自分次第で様々なことに挑戦できる大学だと思います。後輩の皆さんにもぜひ、さまざまなことに目を向けて、たくさんの経験をして欲しいです。努力を惜しまず、ひたむきに勉学等に励んでください。
- ・授業や部活動など、大学生活の後半2年間はコロナ禍によって思うようにいかないことも多くありましたが、沢山の人の支えられ、多くを学び、大きく成長することができた4年間でした。聖心に通えて良かったです。ありがとうございました。
- ・少人数教育に力を入れる環境のおかげで、受け身ではなく主体的に学べる環境、切磋琢磨できる仲間との出会いが私の財産になりました。
- ・聖心での4年間は、本当に濃厚で、暖かく、素晴らしい先生方、学友に恵まれました。
精神的にも、勉強面でも成長することができました。教職と副専攻を頑張ったことは、人生の誇りです。
本当にありがとうございました。
- ・聖心女子大学に入学して一生ものの友人たちと出会うことができ、たくさんの学びがあり本当に幸せで充実した4年間でした。後半2年間はコロナでオンライン授業だったので少し悔いの残る部分もありますが、とても素敵なキャンパスライフを送ることができとても感謝しております。
- ・4年間、学ぶことの出来る環境をいただき本当にありがとうございました。コロナ禍ではありましたが、入学時想像していたよりも充実した生活を送ることが出来ました。
- ・卒業するのが少し寂しくて、この大学に入学して本当に良かったのだと実感しました。